

創業・再挑戦計画書

信用保証協会 御中

平成 年 月 日
西暦

(どちらかに○印を付けてください)

[申込人]

住 所

会 社 名

氏名または
代表者名

印

創業等関連保証・創業関連保証・支援創業関連保証・再挑戦支援保証の申込みにあたり、以下のとおり創業・再挑戦計画を提出します。

1. 事業概要

| | | | |
|------------------------|---|------------------------|--------------------|
| 開業形態 | 個人事業・会社事業 | 商号(個人) 会社名(会社) | |
| 開業(予定)住所 | 電話 () | | |
| 開業届出(個人) 設立登記(法人) | 有・無 | 開業(予定)年月日 設立(予定)年月日 | 平成 年 月 日 西暦 |
| 業種 | | 資本金 | [会社設立(予定)の場合] 円 |
| 従業員数 | 名 | 取扱 品 | 仕 入 先 |
| 開業動機・目的 | 開業予定の業種と同一業種での経験、知識等の習得がなされているかを確認します。 創業者が事業を軌道に乗せるのは、多くの労苦が伴います。事業を軌道に乗せるためには、開業前の経験、知識が特に重要となります。 | | |
| 開業に必要な知識、技術、ノウハウの習得 | | | |
| [会社設立予定の場合] 出資者・出資額 | | | |
| 事業協力者の住所・氏名・勤務先 | 開業後、安定的な受注等を見込める事業協力者が存在する場合、創業計画の信頼性が高まります。 | | |

2. 創業準備の着手状況 [下記の該当事項に○印を付けて下さい]

- ア 設備機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を取得するための頭金等支払済みである。
- ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金支払済みである。
- エ 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- カ 事業に必要な許認可等の申請が受理されている。
- キ その他 (具体的に記入して下さい)

3. 運転資金計画

| 名 称 | 金 額 | 積 算 内 訳 |
|-------------|-----|---|
| 商品・材料等の仕入資金 | | 業種、業態、「8. 販売・仕入先」等を勘案した上で、運転資金の必要量を算定します。 |
| 人件費等 | | |
| その他の資金 | | |
| 計 | A | |

4. 設備計画

| 区分 | 土地・建物 | 面積 | 取得方法 〔自己・新築 取得・賃貸〕 | 取得に要する資金 | 契約年月日 | 取得(完成) 年月日 | |
|------------|-------|----------------|--------------------------|----------|-------|---------------|---------------|
| 事業用不動産 | 土地 | m ² | | 千円 | | | |
| | 建物 | m ² | | 千円 | | | |
| | 計 | B (取得に要する資金) | | | | | 千円 |
| 区分 | 名称 | 型式・能力 | 数量 | 単価 | 金額 | 発注先 | 設置(完成) 年月日 |
| 機械器具・什器備品等 | | | | | 千円 | | |
| | 計 | C (金額) | | | | | 千円 |

5. 今回の資金計画による必要資金合計

A + B + C = _____ 千円 (D)

6. 資金調達計画

| | 預 金 | | | 預 金 以 外 | |
|-------------------------|---|------|-------|---------|-------|
| | 預け先 (金融機関本支店名等) | 預金種別 | 金 額 | 種 類 | 金 額 |
| 自 己 資 金 | | | 千円 | 有価証券 | 千円 |
| | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> 自己資金に余裕がない場合、収支計画が下振れした際に早期に資金不足となる恐れがあります。 自己資金については、必要に応じ、通帳の写しや残高証明等のエビデンスを確認します。 </div> | | | | |
| | | | | | |
| | 自 己 資 金 合 計 | | | 千円 | |
| 借 入 金 等 (※) | 借 入 先 | 年利 | 借 入 額 | 毎月返済額 | 借入期間 |
| | 今回の借入額 | % | 千円 | 千円 | ・ ~ ・ |
| | | | 千円 | | ・ ~ ・ |
| | | | 千円 | | ・ ~ ・ |
| | | | 千円 | | ・ ~ ・ |
| 借 入 金 等 合 計 | | | 千円 | 調達資金 合計 | D 千円 |

(※) 今回の資金調達計画の中による借入金等をご記入ください。

7. 収支計画（今後1年間分）

| 支 | | 収 入 | |
|---------|---|---------|--|
| 仕 入 高 | <p>仕入高は業種ごとの平均仕入率とかけ離れていないかを確認します。 例) 飲食店の場合 原価率30%~40%程度</p> | 売 上 高 | <p>売上積算根拠を確認します。 例) 飲食店の場合 客単価、席数、回転数、営業日数</p> |
| 外 注 工 費 | | 工 賃 収 入 | |
| 人 件 費 | | 雑 収 入 | |
| その他費用 | <p>その他の費用が少なく見積もられることが多く見られます。計上漏れとなった費用がないか確認をします。</p> | | |
| 利 益 | | | |
| 計 | <p>最終的な利益について、経営指標等を活用し、業種ごとの平均利益率とかけ離れていないかを確認します。(貸出審査辞典等)</p> | | |

8. 販売・仕入先

| 主な販売先 ・受注先 | 販売・受注 予定額 | 回収方法 | 主な仕入先 ・外注先 | 仕入・外注 予定額 | 支払方法 |
|--|--------------|------|---------------|--------------|------|
| | 年 | | | 年 千円 | |
| <p>販売・受注予定額が多額に上る場合、そのエビデンスを確認することがあります(売買契約、請負契約、注文書等)。 回収方法(現金、手形)、回収サイトを確認し、必要運転資金の妥当性を確認します。</p> | | | | | |

9. 借入金等状況 (※)

| 借入先等 | 資金用途 | 借入残高 | 残 存 返済期間 | 年 間 返済額 |
|--|------|------|-------------|------------|
| | | 千円 | ヶ月 | 千円 |
| <p>・マイカーローン、住宅ローン等の返済負担額を確認します。</p> | | | | 千円 |
| <p>・高利借入等がないかを確認します。</p> | | | | 千円 |
| <p>・事業収益により、借入金の返済が可能であるかを確認します。</p> | | | | 千円 |
| <p>償却前当期利益 > 創業資金の年間返済額 + 既存借入金の年間返済額</p> | | | | 千円 |

(※) 現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるもの以外をご記入ください
(経営者本人が負担している保証債務も含まれます)。

